

2026 年 8 月 26 日

株式会社日本政策金融公庫

第 19 回アグリフード EXPO 東京の開催結果 ～全国の農林漁業・食品企業等がバイヤーと活発に商談～

1 開催概要

- (1) 日本政策金融公庫は、国産農林水産物・食品を対象とした展示商談会、第 19 回アグリフード EXPO 東京を 8 月 19 日(水)、20 日(木)に東京ビッグサイトで開催しました。
- (2) 本イベントは、全国各地の農林水産物・食品を取り扱う事業者と国産農林水産物・食品の調達に意欲ある国内外のバイヤーを繋ぐ展示商談会です。
- (3) 全国各地から 592 先(前回 527 先)の農林漁業・食品企業等が出展。バイヤー等が 13,405 名(同 12,833 名)来場し、活発な商談が行われました。

2 第 19 回アグリフード EXPO 東京で実施した主な出展者支援

- (1) 事前予約制商談会「バイヤーマッチング」を開催
国内外より小売、外食、商社等のさまざまな業種のバイヤー41 先を招へいし、個別商談会を開催。539 件^(注)の商談が行われました。
- (2) 相談コーナーを設置
出展者および来場者が抱える外国人材の雇用や海外展開等の経営課題に対し、専門家がアドバイスや支援メニューの紹介を行う相談コーナーを会場内に設置しました。
- (3) 復興支援コーナーを設置
令和6年能登半島地震で被災した地域の特産品の紹介や復興状況を発信する「復興支援コーナー」を会場内に設置しました。また、隣接会場で開催された「第 28 回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」において、主催者である大日本水産会と連携し、瀬戸内海の高水温等によるカキのへい死被害復興支援コーナーを設置しました。

(注) 個別商談会の商談件数は当日のバイヤーアンケートによるもの。なお、会場内でのフリー商談等の実績は、「開催レポート」にて公表します。(「開催レポート」発行予定:2026 年 12 月)



出展ブースの様子



会場内の様子



カキ復興支援コーナーの様子